



## WEEKLY BULLETIN

2019年3月14日(3312例会)(創立68周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3226



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう  
2018～2019年度 パワー・ラッシュ RI会長テーマ

## ■呉RC 2018～2019年度テーマ 「感即動」

会 長	森 澤 大 司	幹 事	太 刀 掛 祐 之	会長エク	志 々 田 幸 治
副 会 長	楠 孝 三 郎	会 計	向 井 淳 滋	会場監督	石 田 直 樹
直前会長	神 垣 和 典				

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル  
 呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120  
 ☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30  
 E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

## 今週のメインプログラム

職業奉仕委員会 担当例会  
 「ロータリーの根幹は職業奉仕である」  
 大之木精二 パストガバナー

## 次週のメインプログラム

3/21(木) 休会  
 3/28(木) 春季家族例会  
 18:00～ 日新製鋼(株)若葉研修センター

## 第3311例会記録【3月7日(木)】

【プログラム】 ◇呉ローターアクトクラブ委員会担当例会

- ・創立40周年記念式典の報告
- ・活動報告

【出席率】 2/20の補正 93.55% 今回 85.71% (会員68名・欠席9名・免除5名)

【来客】 ◇呉東ロータリークラブ 会長 湯澤俊樹様

◇呉東ロータリークラブ 創立60周年記念実行委員会 委員長 武安紘二様

◇三宅清嗣・堀口勝哉・大村一郎君の御同伴者 株式会社大之木ダイモ 代表取締役 大之木小兵衛様

◇大之木精二・宇都宮五郎君の御同伴者 東洋証券株式会社 呉支店支店長 平田 聡様

◇増岡真一・大之木精二君の御同伴者 中国電力株式会社 呉営業所所長 長谷雅登様

◇増岡真一・堀口勝哉・神田健治君の御同伴者

国興建設工業株式会社 代表取締役 道原正嗣様

◇呉ローターアクトクラブ 直前会長 石原トミー様

◇呉ローターアクトクラブ 創立40周年記念式典実行委員会 委員長 神田 大様

【他クラブ出席者】 ◇山村君(2/22東京新宿) 後藤君(2/26福山ロータリーEクラブ) 島村君(3/5広島安芸) 宇都宮(公)・天野・坂田・長行事君(3/6呉東) 畦君(3/6北海道2500ロータリーEクラブ) 奥原・神田(健)・多賀君(3/6呉RAC) 11名

【欠席者】 ◇岩本・畦・大上・仮井・神田(健)・坂田・武田(信)・三宅・山村君 9名

【出席免除者】 ◇奥川・尾田・海生(孝)・海生(知)・梶山君 5名

【ご案内】 ◇呉東RC 湯澤俊樹会長創立60周年記念実行委員会

…ポリオチャリティーコンサートのご案内

【幹事報告】 ◇RI事務局…the rotarian3月号(回覧)

◇RI日本事務局…水と衛生月間 リソースのご案内(回覧)

◇RI日本事務局経理室…ロータリーレートのお知らせ。1\$=110円。〈先月と同様〉(回覧)

◇RI日本事務局財団室…財団室NEWS3月号(回覧)

◇RI第2710地区 吉原ガバナー…ガバナー月信3月号(配布)

◇RI第2710地区事務局…韓国3690地区 地区大会 参加登録の件(回覧)

【委員会報告】 ◇向井淳滋君…ロータリーの友3月号の紹介

【S.A.A】 ニコニコ

◇向井淳滋君…先日土曜日、中国地区の信用金庫ロールプレイング大会があり、当金庫の女性法人担当者(28才)があまたの男性選手の中で見事優勝しました。女性活躍の場がどんどん広がっています。

◇奥原祥司君…今週、会社で良い事が有りました。それに関連して中国新聞にも載せて頂きました。これからも頑張ります。

◎ニコニコ基金累計金額 1,416,000円

【今週の予定】 ◇3月14日(木) 13:40～ 第4回被選理事会 呉阪急ホテル



# 創立68周年にあたり



明神 博

創立60周年は堀口会長（2005～2006）で行われている。真鍋PGは過去の正しく分析するためにも周年行事で出された記念誌は歴史の総括という意味でも未見の会員は是非紐解かれることを希望すると書かれている。また、呉RCで最も会員歴を持つ河盛氏は当時80名を超える会員がこれから少子高齢化を迎えることで近々に会員増強の難しさと新世代奉仕の重要性を危惧されている。また、60周年を迎えて梶山俊彦氏によるVISION60が発表されている。氏は①「品格ある職業人づくり」としての職業奉仕の学習を実践を促し②今、1つはRCの理念とする個人奉仕ではないが「地域社会の振興」という今日的課題にRCが団体として関わる「地域社会貢献型の奉仕活動」の実践であると述べておられる。検討委員会では対象を「クラブ運営」「クラブサービス」「奉仕活動」「呉RC発展システム」の4部門において詳しく提言をされているので機会があれば是非とも「VISION60」をお読み頂きたい。ウォーキングをされる方で二河グラウンドを歩かれる時、トラックの横にある時計台はその時の記念の事業であります。

10年をさらにもどる。河盛会長年度2000年に創立50周年を迎えている。結成以来、半世紀の年月が経過したのである。この年特筆すべき事柄として韓国仁川RCと友好クラブの締結を行ったことであろう。仁川RCとの関係は記念誌に詳しく明記されているのでここでは省略させて頂く。やはり故真鍋氏、故大之木伸一郎氏、故李永好氏など深い結びつきの方々の力であっ

たことは事実であります。

更に10年さかのぼること1990年梶山俊彦会長年度。この時、会長諮問委員会で自クラブに対して提言が行われている。①事業について②投下費用と事業成果のバランスについて③財政について④組織についてという内容です。90名を適正会員数とし、スクラップ&ビルドを繰り返しながら新しいクラブ事業を取り組むなど当時として厳しい見識がうかがえます。

このように周年記念のたびにクラブの問題点を点検し、改善点が提議されている。しかし、少し中身をみると同じような問題点が繰り返し討議されているのに気がつかれると思う。10年毎に同じ内容が出ていることは改善が見られなかったのであろうか。あるいは事業自体が相応しくなかったのであろうか。否、提言された内容は理事会あるいは委員会でその事業を詳しく精査し、それぞれにおいて深く検討もされているし、修正を加えながら正しい方向へと引き繋がれているのである。では何故同じ内容が10年おきに検討課題とされているのであろうか。それは10年間に社会の方が猛烈なスピードで変化が起きているからであろう。4、5年位は修正ができていても次第に時代に遅れを取っているのであろう。

後、2年で70周年を迎える。その後の10年を見据えた将来づくりのためにもこれまでの事業の棚卸しを行い、呉RCらしいクラブづくりを描いていかなければならない。

まだ、少しだけ時間は残されています。